

給水装置工事竣工検査事前社内チェック表

令和 年 月 日

量水器関係

量水器等清掃状況	良 ・ 手直し	竣工検査前のボックス内清掃及び泥止め対策(配管部)が行われているか。 軍手等で土砂止めすることは好ましくない。
量水器の水平度状況	良 ・ 手直し	一次側と二次側の配管が同じレベルに施工されているか。
量水器前後設置状況	良 ・ 手直し	8年後に量水器の取替えを行いますので、止水栓操作に支障をきたさないで、 量水器ボックスのセンター付近に設置してあるか。
量水器とボックス底板の隔離状況	良 ・ 手直し	量水器本体の最下部とボックス底板との間隔が2cm以上あけて施工されているか。
ボックスと底板の付き具合	良 ・ 手直し	外部からの土砂がボックス内に入り込まないように隙間がないか。
ボックスの周囲	良 ・ 手直し	ボックスとGLのレベルが同じか。外構等が未施工で、事前に竣工届を提出する場合はボックスと底板 をコンクリートで防護すること。この時、ボックス本体の高さの8割程度まで埋まっているか。
外構工事に伴う量水器管理	良 ・ 手直し	外構工事で量水器がブロック・フェンス等によって、検針が道路からできない場合は検査不合格と なります。(十分に打ち合わせを行って下さい)

舗装復旧関係

(ない場合は斜線を引いてください)

本復旧状態の確認	良 ・ 手直し	舗装復旧の平坦性及び既存舗装とのすり合わせがされているか。またその他工事に併せて本復旧す る箇所については、担当と事前打ち合わせを行い検査を受ける。
----------	---------	---

※上記チェック内容を積極的に行い、再検査のないように努めてください。

※竣工検査後、悪質な状態で再検査を行う場合は、検査手数料を課する場合があります。

自社竣工検査を行いましたので、竣工届に伴い検査をお願いします。

自社検査年月日

年 月 日

点検者署名